

日本共産党八王子市議会議員

# 市川かつひろ 市議会報告

2015年11月号

〒193-0834 八王子市東浅川町 519-3-201

電話 673-4618 Fax 666-5276

発行 日本共産党八王子市議団 20期—No.7



# 高尾駅北口駅前広場の整備 2022年度供用開始予定

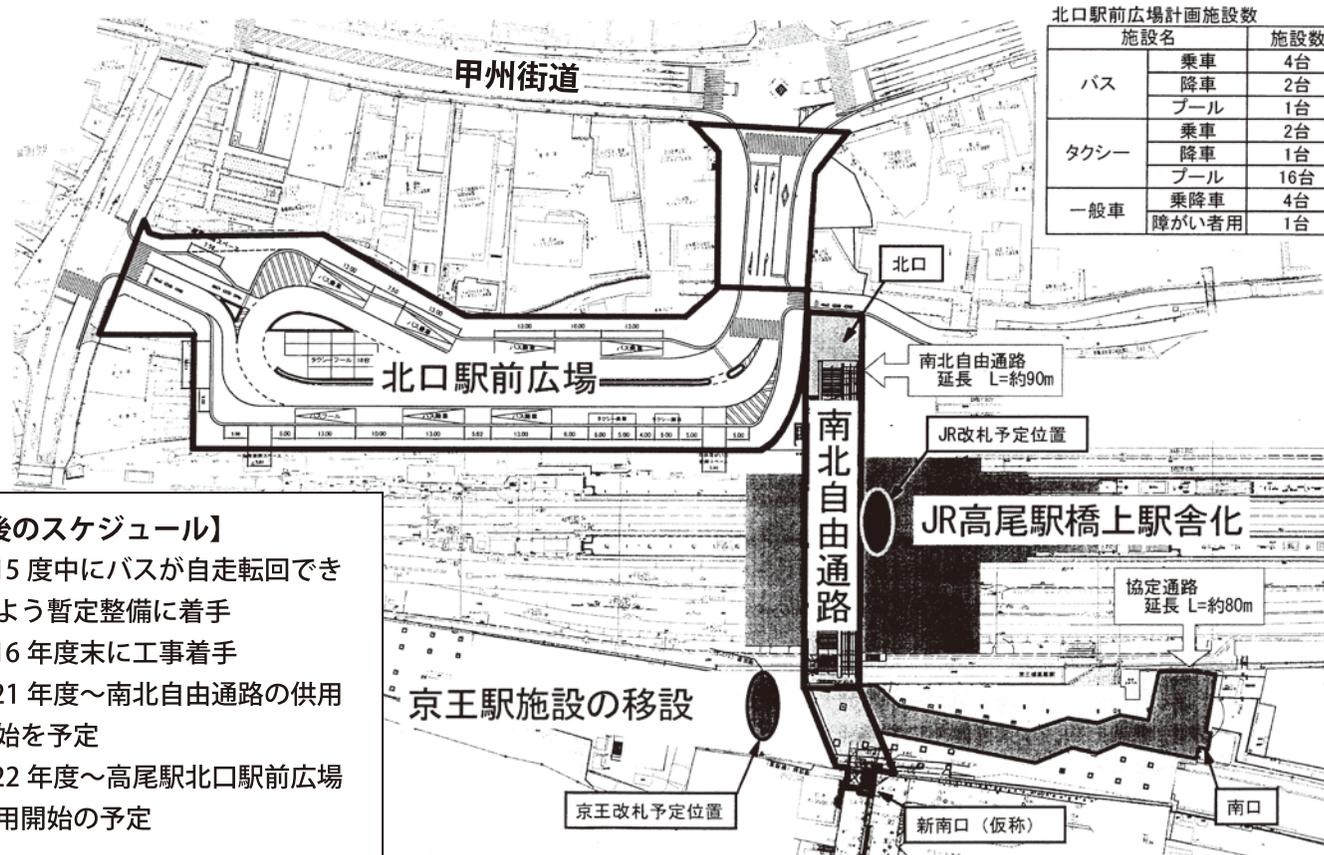
## 定期的な説明会・お知らせを

9月7日、第3回定例市議会にて、高尾駅北口駅前広場の整備事業について質問し、今後の計画予定と供用開始までの間、定期的に丁寧な住民説明会を行うよう要望しました。

昨年6月に八王子市、JR、京王の三者は、「高尾駅南北自由通路整備事業に関する基本協定」を締結。事業の範囲は南北自由通路、JRと京王の駅施設、北口駅前広場及び観光案内機能の整備です。また、元八王子、恩方、横山地域など順次、各地域で回覧板や説明会を通じて市民への周知を進めるとの回答がありました。

10月14日、浅川市民センターで開かれた説明会では、「自由通路は平成33年、北口駅前広場は平成34年からそれぞれ供用開始を予定。駅前広場暫定整備工事は10月15日から来年2月29日まで行う。高尾駅北口の駅舎は、東浅川保健福祉センターの第二駐車場（陵南会館跡地）に移築保存される」ことが報告されました。

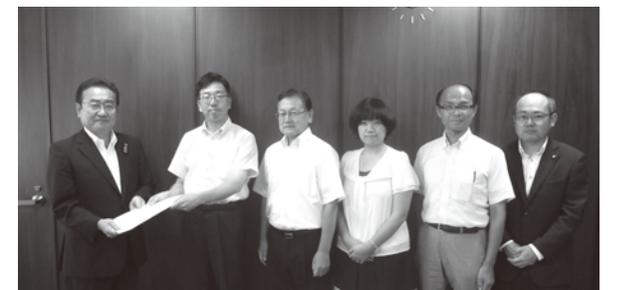
施設名	施設数	
バス	乗車	4台
	降車	2台
	プール	1台
タクシー	乗車	2台
	降車	1台
	プール	16台
一般車	乗降車	4台
	障がい者用	1台



### 【今後のスケジュール】

- ・2015年度中にバスが自走転回できるよう暫定整備に着手
- ・2016年度末に工事着手
- ・2021年度～南北自由通路の供用開始を予定
- ・2022年度～高尾駅北口駅前広場供用開始の予定

## みなさんの願い 実現の見通し



8月10日、日本共産党市議団は、市長に「教育環境・子育て支援・介護基盤整備に関する緊急要望書」を提出し（右の写真）、第3回定例市議会でもさらに実現へ市の対応を質しました。

### ●小中学校の特別教室にエアコン設置へ大きく前進

6月に都が対象教室を拡充させた補助を活用し、国の補助金と合わせて財源を確保し小中学校の図書室など特別教室へのエアコンの整備推進を求めました。市は、小学校10校の特別教室に空調機を設置する補正予算を今回組み、平成29年度末までに全校で整備する方針を示しました。

### ●子ども医療費無料化の拡充も来年度実施へ

中学卒業まで対象となっていた子ども医療費無料化を東京23区と同様に、所得制限をなくし、現行200円の窓口負担をなくすよう求めました。市側もその必要性を認め、おり来年度実施の見通しです。

### ●地域密着型小規模特養ホームの増設へ支援を

市は、前回の募集に対して応募がなかった点を反省し、他のサービスの併設を念頭に置いて再募集をします。市も一部負担する都の補助制度の活用、公有地の活用など事業者が参入しやすいよう今後検討すると答えました。

●メール [ichikawa.katsuhiro.office@gmail.com](mailto:ichikawa.katsuhiro.office@gmail.com)

●Twitter @matagiminarai

●Facebook フェイスブック

市川克宏

検索

# 「攻めのまちづくり」<sup>口実</sup> 24億円のためこみ 税金は市民の暮らし・福祉に使えー 日本共産党市議団

ためこみする一方で、8億円もの  
国保税値上げっておかしくない？

今議会で2014年度決算の審議を行いました。昨年、国保税が1割以上も値上げされ、総額8億円弱の負担増です。消費税増税、年金も減額され、市民にはダブルパンチです。共産党市議団は、予算どおりにお金が使われたかどうかだけでなく、市政全体の問題点を指摘し、認定に反対しました。

昨年6月、石森市政は、前年度の繰越金20億円を「八王子駅周辺整備基金」として積み立て、今年3月に、4億円を積み増しました。

医療刑務所跡地の活用、旭町・明神町地区の街づくり、八王子駅北口マルベリーブリッジの西側への延伸などが目的とされていましたが、どの事業も事業費は明確にされていません。当時の質疑で、それ以外への活用もありつつることが明らかになり、共産党市議団は、基金の目的が明確でなく、

地理的な限定なしに使われるおそれがあると指摘しました。

市民の暮らしが大変な中、国保税の値上げで、一般会計からの市の繰出金を7億円弱も減らす一方、「攻めのまちづくり」の名で、大型開発のためこみをふやしてよいのでしょうか？

市の姿勢は、暮らしや福祉に回してほしいとの要望に背を向けるものであり、既存の公共施設の老朽化対策とも無縁です。お金の使い方を切り替える必要があります。



写真は、JR八王子駅北口マルベリーブリッジ。西側も延伸するというが...

## テニスコート50%値上げ

市は、今議会で、全テニスコートの使用料について、改修を終えたら、1面2時間1000円から1500円に50%値上げすると決めました。今後、他のスポーツ施設にも広がるおそれがあります。市民のスポーツ振興のためには利用者に負担を押しつけるべきではありません。日本共産党は反対しました。

## 不安がつきない...

### 「マイナンバー」

日本共産党は  
中止を求めました

今議会で、マイナンバーの通知カード及び個人番号カード発行経費が補正予算に計上され、カード再発行の手数料を決める条例改正などが議案となりました。

平和行政の充実を  
求める 請願

自民  
公明

などが  
不採択

## 少数数学級推進の意見書 自民、公明が否決

共産党は、「少数数学級の積極的推進」を求める意見書を提出しました。しかし、自民党、公明党は、自分たちの党も提言し、公約していたにもかかわらず、これに反対し、否決してしまいました。

共産党は、前向きな答弁をひきだし、採択を主張

「平和安全法制に反対し、平和行政の充実を求める請願」が、688筆の賛同署名とともに提出されました。

共産党が、請願に即して、市内外国人の方の戦争体験を聞く機会や、平和行政に市民の意見を取り入れることなどを質問すると、前向きに生かしていく旨の答弁がありました。

しかし、自民党・公明党は、「平和安

全法制に反対」という言葉があるからと、不採択にしていまいりました。

平和安全法制は、日本を海外で戦争する国にする違憲立法戦争法です。国民の6割が反対を続けています。共産党議員は、請願項目が実現可能であることを強調し、戦争法を廃止するための「国民連合政府」実現へ、全力をつくすことを表明しました。



戦争法案の廃案を求めて、12万人が国会前を埋めつくした(8月30日)

## 社員が殺人事件をおこして処分された 会社が、市からの仕事受注を増やす!?

昨年、大塚公園内プールの管理をしていた指定管理者株式会社社員が業務中に殺人、敷地内に死体を埋める事件が起こり、市民を震撼させました。

市は、同社を3ヶ月の指名停止処分にし、指定管理の取り消し、協定金の減額、損害賠償を請求しました。しかし、同社は、他にも市の仕事を受注しており、昨年度、支払いを受けた金額は1億639万円にもなり、前年、前々年とくらべて倍増に。指名停止はまったく意味をなさなかったと言わざるをえません。

さらに株式会社社長は、自民党八王子総支部の副財務組織委員長を務め、石森市長が同支部の常任相談役に就いており、政治的責任は重大です。